



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 株式会社 LIXILグループ

上場取引所 東 名

コード番号 5938 URL <http://www.lixil-group.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 藤森 義明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長 IR担当 (氏名) 筒井 高志

TEL 03-6268-8806

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,161,577	9.9	50,934	34.1	56,075	46.3	36,880	377.1
25年3月期第3四半期	1,056,672	11.5	37,993	112.4	38,331	141.3	7,729	△4.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 56,710百万円 (412.9%) 25年3月期第3四半期 11,056百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	126.85	126.33
25年3月期第3四半期	26.58	—

(参考)

のれん償却影響を除く四半期純利益……26年3月期第3四半期 39,902百万円 (251.5%) 25年3月期第3四半期 11,351百万円 (13.1%)
 のれん償却影響を除く1株当たり四半期純利益……26年3月期第3四半期 137.24円 (251.5%) 25年3月期第3四半期 39.04円 (11.7%)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	1,702,518	606,442	35.2	2,061.84
25年3月期	1,465,689	566,312	38.3	1,930.02

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 599,454百万円 25年3月期 561,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	25.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600,000	11.4	70,000	38.7	71,500	34.7	44,500	108.5	153.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考)

のれん償却影響を除く当期純利益……26年3月期通期(予想) 49,000百万円 (83.9%)
 のれん償却影響を除く1株当たり当期純利益……26年3月期通期(予想) 168.53円 (83.9%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) ASD Americas Holding Corp. 、除外 1社 (社名)
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	313,054,255 株	25年3月期	313,054,255 株
26年3月期3Q	22,316,785 株	25年3月期	22,300,227 株
26年3月期3Q	290,747,500 株	25年3月期3Q	290,759,676 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因の変化により、記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報)	11
(企業結合等関係)	12
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における我が国経済は、金融や財政の政策効果などを背景に、消費動向や企業マインドの改善が見られ、景気は緩やかな回復局面にありました。住宅投資についても、新設住宅着工戸数が770千戸（前年同期比12.7%増）となるなど堅調を持続しております。

当社グループでは、中期経営計画「LIXIL G-15」の基本方針である、国内コア事業のシフト、グローバル事業の拡大、広範な流通の有効活用、コア周辺事業の拡大、経営効率の改善、に基づき収益を伴った成長の実現に取り組んでまいりました。なお、この一環として、ASD Americas Holding Corp.の株式取得や共同出資によるGROHE Group S.à r.l.の株式譲渡契約締結を実施いたしました。

これらの活動の結果、当第3四半期の業績は、売上高は1兆1,615億77百万円（前年同期比9.9%増）と市場環境が好調だったことなどから増収、利益面では為替影響や資材価格高騰があったものの増収効果などから営業利益は509億34百万円（前年同期比34.1%増）、経常利益は為替差益や持分法投資利益などが加わり560億75百万円（前年同期比46.3%増）と増益となりました。四半期純利益は、前年同期に早期退職関連損失など特殊要因があったことなどから前年同期比4.8倍の368億80百万円と高水準を実現いたしました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

[金属製建材事業]

金属製建材事業においては、前年同期にタイ洪水に係る供給制約と一時的なコストアップがあったことや海外事業の伸長などから、売上高は5,213億25百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益は245億62百万円（前年同期比45.1%増）と増収増益でありました。

[水回り設備事業]

水回り設備事業においては、市場競争の激化による販売価格低下などがあったものの、商品MIXの改善や新規連結を含む売上増の効果などから、売上高は3,030億13百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は160億51百万円（前年同期比19.5%増）と増収増益でありました。

[その他建材・設備事業]

その他建材・設備事業においては、資材価格高騰などがあったものの、商品ラインナップの拡充や販売促進活動強化の取り組みが奏功し、売上高は1,522億98百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益は63億22百万円（前年同期比27.3%増）と増収増益でありました。

[流通・小売り事業]

流通・小売り事業においては、リフォーム事業の強化や新規出店の継続、店舗効率の改善などに努めた結果、売上高は1,454億83百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益は30億78百万円（前年同期比2.1倍）と増収増益でありました。

[住宅・不動産他事業]

住宅・不動産他事業においては、受注促進や販売の活動強化に注力したことなどから、売上高は472億65百万円（前年同期比7.1%増）、営業利益は44億93百万円（前年同期比22.2%増）と増収増益でありました。

なお、セグメント別の売上高はセグメント間取引消去前であり、営業利益は全社費用控除前であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、新規連結による影響、季節的要因などによる売掛債権と棚卸資産の増加、社債発行に伴う一時的な有価証券と現預金増などから、前期末に比し2,368億29百万円増加の1兆7,025億18百万円となりました。なお、純資産は6,064億42百万円、自己資本比率は35.2%であります。

キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、465億82百万円の資金増加となり、前年同期と比しては、495億84百万円の増加となりました。この主な要因は税金等調整前四半期純利益水準の増加と未収未払などの変動に加え、前年同期にあったタイ災害損失と早期退職や年金制度変更によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資や連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出のほか、短期資産での運用などから、1,195億7百万円の資金減少となりました。前年同期に比べて1,354億82百万円の資金減少であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払があったものの、有利子負債の調達と償還・返済を行なったことなどから907億6百万円の資金増加となりました。前年同期に比べて1,267億39百万円の資金増加であります。

これらの結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、換算差額による影響なども含めると、前期末に比べて210億77百万円増加の1,357億39百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期に確定した持分法投資利益や特別利益などを織り込んだことなどから、通期業績予想を修正いたしました。また、業績予想の修正に伴い、配当予想も修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成26年2月3日)に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第2四半期連結会計期間において、ASD Americas Holding Corp.の株式取得により、同社及びその子会社19社は当社子会社となったため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日)が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更いたしました。また、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金が4,822百万円減少しております。また、この改正による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	116,946	140,418
受取手形及び売掛金	387,451	454,811
有価証券	7,269	41,999
商品及び製品	115,143	148,188
仕掛品	17,094	17,003
原材料及び貯蔵品	40,797	42,494
その他のたな卸資産	16,524	19,036
短期貸付金	10,655	8,761
繰延税金資産	24,293	22,323
その他	54,914	57,104
貸倒引当金	△5,468	△5,264
流動資産合計	785,624	946,876
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	480,125	489,893
減価償却累計額	△306,487	△313,926
建物及び構築物（純額）	173,637	175,966
機械装置及び運搬具	314,411	321,291
減価償却累計額	△247,244	△245,780
機械装置及び運搬具（純額）	67,166	75,511
土地	188,802	188,565
リース資産	15,759	16,857
減価償却累計額	△7,791	△8,758
リース資産（純額）	7,967	8,098
建設仮勘定	12,799	18,988
その他	92,052	95,451
減価償却累計額	△77,511	△81,290
その他（純額）	14,540	14,161
有形固定資産合計	464,913	481,293
無形固定資産		
のれん	34,588	75,808
その他	45,251	55,023
無形固定資産合計	79,840	130,831
投資その他の資産		
投資有価証券	52,963	70,552
長期貸付金	3,111	2,966
繰延税金資産	32,927	27,274
その他	63,745	60,686
貸倒引当金	△17,436	△17,964
投資その他の資産合計	135,311	143,516
固定資産合計	680,064	755,641
資産合計	1,465,689	1,702,518

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	201,076	233,554
短期借入金	91,778	140,712
1年内償還予定の社債	5,000	20,000
リース債務	3,428	3,215
未払費用	70,330	79,338
未払法人税等	7,612	6,932
賞与引当金	19,494	11,434
工場再編関連損失引当金	372	28
ショールーム統合関連損失引当金	1,540	974
資産除去債務	689	303
その他	149,785	155,988
流動負債合計	551,108	652,482
固定負債		
社債	35,000	70,000
長期借入金	226,209	269,906
リース債務	5,863	6,028
退職給付引当金	12,749	—
役員退職慰労引当金	276	95
退職給付に係る負債	—	24,586
繰延税金負債	18,407	21,255
負ののれん	185	92
資産除去債務	6,149	6,496
その他	43,427	45,132
固定負債合計	348,268	443,593
負債合計	899,377	1,096,075
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,121	68,121
資本剰余金	261,366	261,366
利益剰余金	259,851	278,509
自己株式	△41,753	△41,794
株主資本合計	547,585	566,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,009	16,755
繰延ヘッジ損益	714	1,537
為替換算調整勘定	1,850	14,958
その他の包括利益累計額合計	13,574	33,251
新株予約権	676	2,050
少数株主持分	4,475	4,936
純資産合計	566,312	606,442
負債純資産合計	1,465,689	1,702,518

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,056,672	1,161,577
売上原価	754,260	836,828
売上総利益	302,411	324,748
販売費及び一般管理費	264,417	273,814
営業利益	37,993	50,934
営業外収益		
受取利息	1,372	1,277
受取配当金	778	1,246
受取賃貸料	5,165	4,995
負ののれん償却額	92	92
持分法による投資利益	—	1,551
為替差益	418	2,686
その他	4,337	4,149
営業外収益合計	12,164	16,000
営業外費用		
支払利息	3,653	3,108
持分法による投資損失	12	—
賃貸収入原価	3,521	3,326
デリバティブ評価損	410	382
その他	4,228	4,042
営業外費用合計	11,826	10,859
経常利益	38,331	56,075
特別利益		
固定資産売却益	495	1,045
投資有価証券売却益	7	1,390
関係会社株式売却益	2,372	0
負ののれん発生益	34	—
受取保険金	9,628	—
確定拠出年金移行時差異	1,106	—
特別利益合計	13,644	2,436
特別損失		
固定資産除売却損	2,473	1,258
投資有価証券評価損	3	—
関係会社株式評価損	88	—
投資有価証券売却損	0	—
関係会社株式売却損	—	10
工場再編関連損失	247	423
ショールーム統合関連損失	922	—
減損損失	2,778	1,195
災害による損失	1,254	—
早期退職関連損失	32,684	—
特別損失合計	40,454	2,887
税金等調整前四半期純利益	11,521	55,625

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
法人税、住民税及び事業税	7,585	9,476
法人税等調整額	△3,752	9,572
法人税等合計	3,832	19,048
少数株主損益調整前四半期純利益	7,688	36,576
少数株主損失（△）	△40	△304
四半期純利益	7,729	36,880

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	7,688	36,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,578	5,716
繰延ヘッジ損益	521	827
為替換算調整勘定	267	13,558
持分法適用会社に対する持分相当額	—	31
その他の包括利益合計	3,367	20,134
四半期包括利益	11,056	56,710
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,141	56,497
少数株主に係る四半期包括利益	△85	213

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,521	55,625
減価償却費	32,329	35,692
減損損失	2,778	1,195
早期退職関連損失	32,684	—
負ののれん償却額	△92	△92
負ののれん発生益	△34	—
のれん償却額	3,748	4,449
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,909	21
工場再編関連損失引当金の増減額(△は減少)	△658	△344
ショールーム統合関連損失引当金の増減額(△は減少)	130	△566
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△9,216	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△15,382	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△477
前払年金費用の増減額(△は増加)	4,125	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△544
受取保険金	△9,628	—
受取利息及び受取配当金	△2,150	△2,524
支払利息	3,653	3,108
為替差損益(△は益)	207	△145
持分法による投資損益(△は益)	12	△1,551
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△2,286	△1,380
固定資産除売却損益(△は益)	1,978	212
売上債権の増減額(△は増加)	3,177	△27,366
たな卸資産の増減額(△は増加)	△18,348	△21,510
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,946	17,551
その他	10,064	△8,162
小計	29,757	53,188
特別退職金等の支払額	△32,192	—
保険金の受取額	9,628	4,008
利息及び配当金の受取額	2,079	2,511
利息の支払額	△3,720	△2,996
法人税等の支払額	△8,555	△10,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,002	46,582

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	44,792	△2,105
有価証券の取得による支出	△270,936	△170,997
有価証券の売却及び償還による収入	271,637	136,404
有形及び無形固定資産の取得による支出	△41,546	△47,655
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,674	3,635
投資有価証券の取得による支出	△1,438	△11,426
投資有価証券の売却及び償還による収入	217	4,488
子会社株式の売却による収入	10,482	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△32,311
短期貸付金の増減額 (△は増加)	2,727	1,275
長期貸付けによる支出	△314	△268
長期貸付金の回収による収入	823	2,307
その他の支出	△3,088	△4,397
その他の収入	942	1,543
投資活動によるキャッシュ・フロー	15,974	△119,507
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△56,163	9,447
連結会社間の債権の流動化の増減額 (△は減少)	13,999	△9,987
長期借入金の返済による支出	△19,650	△19,621
長期借入れによる収入	50,602	96,957
リース債務の返済による支出	△3,010	△3,193
社債の償還による支出	△30,075	△19,698
社債の発行による収入	19,904	49,789
少数株主からの払込みによる収入	—	137
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△9	△40
配当金の支払額	△11,630	△13,083
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,032	90,706
現金及び現金同等物に係る換算差額	△466	2,925
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△23,526	20,706
現金及び現金同等物の期首残高	127,350	114,661
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	160	6
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	7	371
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△7
現金及び現金同等物の四半期末残高	103,992	135,739

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金属製建 材事業	水回り設 備事業	その他建 材・設備 事業	流通・小 売り事業	住宅・不 動産他 事業			
売上高								
外部顧客への売上高	468,797	273,996	136,412	134,107	43,358	1,056,672	—	1,056,672
セグメント間の内部売上 高又は振替高	3,178	2,878	1,893	684	770	9,405	△9,405	—
計	471,975	276,875	138,305	134,791	44,129	1,066,077	△9,405	1,056,672
セグメント利益 (営業利益)	16,929	13,433	4,967	1,477	3,677	40,485	△2,491	37,993

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金属製建 材事業	水回り設 備事業	その他建 材・設備 事業	流通・小 売り事業	住宅・不 動産他 事業			
売上高								
外部顧客への売上高	518,977	300,054	150,594	145,417	46,533	1,161,577	—	1,161,577
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,348	2,958	1,704	66	732	7,809	△7,809	—
計	521,325	303,013	152,298	145,483	47,265	1,169,387	△7,809	1,161,577
セグメント利益 (営業利益)	24,562	16,051	6,322	3,078	4,493	54,509	△3,574	50,934

(企業結合等関係)

当第3四半期連結会計期間末日現在、第2四半期連結会計期間に買収したASD Americas Holding Corp.に係る取得原価の配分は完了しておりません。なお、のれんは暫定的に算定された金額を20年間の定額法により償却しております。

(重要な後発事象)

共同支配企業によるGROHE Group S.à r.l.の株式取得について

当社の連結子会社である株式会社LIXIL(以下、「LIXIL」という)は、平成25年9月26日に株式会社日本政策投資銀行との間で株主間契約を締結して、各々が50%の議決権を有する特別目的会社であるGraceA株式会社(以下、「GraceA」という)及びGraceAの完全子会社を設立することとし、また、同日、GraceA及びGraceAの完全子会社を通じてGROHE Group S.à r.l.(以下、「GROHE社」という)の発行済株式の87.5%を、Glacier Luxembourg One S.à r.l.(以下、「本件売主」という)より取得することについて本件売主との間で合意し、GraceAの完全子会社は本件売主との間で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式譲渡契約に基づき、平成26年1月21日にGraceAの完全子会社はGROHE社の発行済株式の87.5%を取得いたしました。

なお、本件取引に関連して、LIXILはGraceAに対して普通株式への出資として385百万ユーロを、また、無議決権優先株式への出資として49,100百万円を払い込んでおります。

多額な資金の借入について

当社の連結子会社であるLIXILグループファイナンス株式会社は、次のとおり、資金の借入(ブリッジローン)を実行しております。

借入の用途	GROHE Group S.à r.l.買収にあたり、株式会社LIXILによるGraceA株式会社の普通株式への出資のための資金として	GROHE Group S.à r.l.買収にあたり、同社の関係会社であるGrohe Holding GmbH他1社に対する、当該2社の既存借入金の返済のための貸付資金として
借入先の名称	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行 (タームローン契約)	
借入金額	385百万ユーロ	1,270百万ユーロ
借入実行日	平成26年1月9日	平成26年1月17日
返済期限	平成26年9月25日	平成26年9月25日
担保提供資産の内容	GraceA株式会社 普通株式3,850,000株 GraceA株式会社 無議決権優先株式49,100株	

なお、当該借入につきましては、第4四半期連結会計期間に全額返済することを予定しております。

また、第4四半期連結会計期間にGrohe Holding GmbH他1社はノンリコースローンにより資金を調達する予定であり、LIXILグループファイナンス株式会社からGrohe Holding GmbH他1社に対する貸付は、当該資金により返済される予定であります。